



岩江中だより

第28号

発行日：平成26年11月 7日
発行：三春町立岩江中学校
電話：0247-62-8290
FAX：0247-62-8380
E-mail:school@iwae-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～

【ふくしま駅伝結団式！ ～本校より2名の選手が選ばれました。～】

11月3日(月)には、ふくしま駅伝の選手結団式がまほらにおいて開催されました。本校からは2名の候補選手が選ばれました。2人はメンバーに選ばれてから可能な限り田村高校での合同練習に参加しました。岩江地区は地理的に練習会場から離れているため、町の教育委員会生涯学習課などのみなさんのご配慮をいただき、送迎付きでの練習でした。土・日曜には2人で自転車で田村高校まで出向くなど、苦しい練習ながらも、その中で、新しい出会いへの喜びややりきったことへの満足感・充実感を味わいつつの取り組みだったことと思います。何よりも、2人の子どもたちが町の行事にその中心選手として取組み、たいへんな練習に岩江中学校生徒の代表として、さらには、三春町民の一員として最後までやりきってくれたことをとてもうれしく思います。スタッフのみなさん、お世話になりました。

結団式では、増子監督さんが町長さんから、町結束の象徴でもある町旗を受け取り、監督さんからは、「忘れ物を取りに行きます。」との決意の言葉が聞かれました。当日、岩江中の2人が選手に選ばれますよう、そして、力の限り走れますことを心よりお祈りします。



【町功労者表彰式が行われました。～町の発展・振興にご尽力いただきました。～】

ふくしま駅伝と同日に、まほらにおいて町功労者のみなさんの表彰式が行われました。表彰を受けたすべてのみなさんが、それぞれの分野で一生懸命に、ひたむきにお仕事に取り組み続けられたことがこのたびの表彰につながったのではないのでしょうか。おめでとうございます。



【かつらおスクールフェスティバルを参観しました！】

11月1日(土)には、葛尾小中学校三春校の体育館において、平成26年度の葛尾幼稚園・小学校・中学校学習発表会「かつらおスクールフェスタ2014」が行われました。ご招待をい

ただき、同じ三春町内で学ぶ子どもたちのがんばりをぜひ拝見したいと思い、出かけてまいりました。

幼稚園児のかわいいオープニングメッセージ、思いのいっばいに詰まったビッグアートの披露、幼稚園児の宇宙人ダンスと催しは進み、中学生は創作劇『葛尾夢物語』という出し物でした。桃太郎のようなお話でしたが、紹介コメントには、「…自分たちの手で脚本を書き演出をしました。…みなさんに見ていただき、家族のこと、仲間のこと、ふるさとのことなど、少しでも考えていただけたらうれしいです。」という記述がありました。心に残る発表でした。

栄養士の松本先生や私の高校時代の同級生に出会えるなどということもあり、とても楽しいひとときを過ごすことができました。ありがとうございました。



【学力向上に全校体制で取り組んでいます！ ～5つの柱で学力向上を～】

11月21日（金）には、町の学力向上施策の一環として、岩江中学校において授業公開が行われます。下記の（1）～（5）の内容で学力向上をめざしておりますので、おいでいただき、参観後にはさまざまなご感想・ご意見をいただければ幸いです。

※ 岩江中授業研究会（11月21日（金）13：35～）でご覧いただきたい内容

（1）教科センター方式による魅力ある教科教室づくり

- 掲示物の精選
- レターケース等の活用

（2）授業形態の確立・共有化

- ① 導入での目標の明示（目標をもった学習）
- ② 話し合い活動や探究活動の活用する。（主体性をもった学び合い）

- 各教科で話し合い活動や探究活動の場面を設定する。
- 「話せる雰囲気」づくりのための「聞ける態度」の指導も展開する。

※ 国語科の授業では以下の内容について学習します。国語科から話し合い活動を例示しますので、各教科の授業での参考にしてください。

- ・ 1学年…スピーチ、ポスターセッション、バズセッション
「情報を正確に聞き取ろう」（聞き取りメモ・キーワード等）
「流れを踏まえて話し合おう」（司会者・発言者のポイント等）
- ・ 2学年…プレゼンテーション、インタビュー、パネルディスカッション
「要点を整理して聞き取ろう」（ラベリング・ナンバリング等）
「相手の立場を尊重しよう」（根拠補足・類似具体例・解決策提案等）
- ・ 3学年…記者会見型スピーチ、ポートフォリオ
「評価しながら聞こう」（聞き取りマップ等）
「話し合いを効果的に進めよう」（ブレインストーミング等）

③ 振り返り学習の時間と場の確保

- 各教科で導入や終末に学習内容を確認する場面を設定する。

（3）言語活動の充実（筋道を立てて考え、相手にわかりやすく表現する力の獲得）

- （2）②に準じる。

（4）家庭との連携・協力による家庭学習時間の確保と予習復習習慣の確立

- ノーディスプレイ運動の意義・方法の家庭への発信を行う。

※ 11月15日…ノーディスプレイチャレンジへの取り組み

（5）小中連携による中1ギャップの解消

- 国・数・英を中心に小学校の学習内容との系統性をとらえ授業に生かす。
- 小学校の「聞ける態度の育成」の実践を中学校でも継続し、安心して話し、聞ける雰囲気づくりに努める。